

令和7年度決算について（速報）

1 令和7年度決算の概況

【収益的収支】

3病院合計で17億6千万円の純損失を計上。

（主な要因は人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰による経費の増等による医業費用の増）

< 3病院の状況 >

・ 中央病院 → 純損失を計上 14億52百万円

R6：△14億56百万円 → R7：△14億52百万円（前年度比＋4百万円）

（入院患者数及び入院単価の増等により医業収益が増加した一方、人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰による経費の増等による医業費用の増）

・ こころの医療センター → 純損失を計上 2億8百万円

R6：△1億15百万円 → R7：△2億8百万円（前年度比△93百万円）

（人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰による経費の増等による医業費用の増）

・ こども病院 → 純損失を計上 1億円

R6：64百万円 → R7：△1億円（前年度比△1億64百万円）

（人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰による経費の増等による医業費用の増）

2 一般会計繰入金

企業債元利償還に要する経費に係る繰入等の減により、前年度比48百万円減額し、総額55億82百万円

【参考1】収支状況（前年度比較）

（単位：百万円）

	中央病院		こころの医療センター		こども病院			3病院合計	
	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R7 (参考) ※1	R6	R7
(1) 収益的収支	△1,456	△1,452	△115	△208	64	△100	△100	△1,507	△1,760
収益的収入	19,273	20,436	3,965	4,004	1,462	1,538	6,438	24,700	25,978
医業収益	16,203	17,263	2,899	2,848	57	61	4,802	19,159	20,172
収益的支出	20,729	21,888	4,080	4,212	1,398	1,638	6,538	26,207	27,738
医業費用	19,764	20,846	3,894	4,053	1,329	1,569	6,468	24,987	26,468
(2) 資本的収支	△588	△588	△101	△108	△172	△128	△128	△861	△824

※1：病院全体の状況を表すため、県及び指定管理者の数値を合算したもの。

【参考２】繰入金（前年度比較）

（単位：百万円）

	中央病院		こころの医療センター		こども病院		本庁		合計	
	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7
医療分(※２)	2,522	2,418	1,263	1,234	1,306	1,375	5	5	5,096	5,032
教育・研修事業分(※３)	396	412	71	71	67	67	-	-	534	550
合 計	2,918	2,830	1,334	1,305	1,373	1,442	5	5	5,630	5,582
増 減		△88		△29		69		-		△48

※２：救急医療、精神、小児など政策医療の提供に要する経費、建物等の償還金のうち国の繰出基準に該当する経費、病院局設置前の一般会計在職期間等に係る退職給与金などに対する繰入金。

※３：研修医の指導医人件費など、医療人材の教育や研修に要する経費に対する繰入金。